

3DCAD Studio®

CIMの3DモデリングをサポートするDWG連携ツール。
土木専用3次元CADエンジンを採用した3Dモデリングソフトウェア

プログラム価格
¥198,000
(税抜¥180,000)

Windows 8/10 対応

電子納品 3D PDF

IFC

体験セミナー

【3次元CADエンジン】

- 関西大学を中心に開発した3次元CADエンジンを利用
- 土木向けに必要な機能を調査・選定し計算処理をライブラリ化
- データ交換を考慮してISO10303に従ったデータ構造

【3次元モデルの作成】

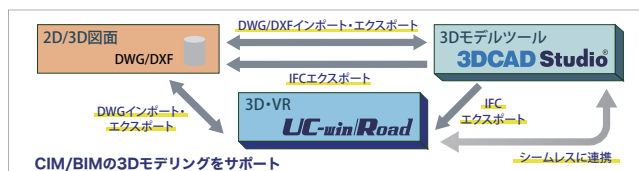
- モデリングの流れは、2次元カーブ（線分や円等）をスイープ操作（押し出し、スイープ、回転）することにより、3次元形状を作成
- 作図可能な曲線として「線分（×4）・円・円弧・楕円・放物線・クロソイド」を用意
- 作成した形状に対し、編集操作（面取り、フィレット、オフセット）の処理を行うことも可能。これらの各操作を使用し、土木構造物の表現が可能
- スイープのもととなった2次元形状や、作成・編集操作の履歴が残っているため、2次元形状や操作パラメータを変更することにより、形状の編集が可能

【主な機能】

- 線分、円、円弧、楕円、楕円弧、放物線、クロソイド、ポリラインの作図
- 2次元平面上に作図した曲線を、押し出し、回転、スイープした3次元形状の作成
- 作成した3次元形状に対して、レイヤー、マテリアル等の設定

【データ連携】

- IFC、DXF、DWGの入力、DWG、3DSファイルの出力が可能
- UC-win/Road連携対応、モデルリンクも可能



3D配筋CAD Ver.4

3次元配筋ビューワに加えて、
躯体・鉄筋の新規作成、干渉チェックに対応

3DA対応

3D配筋対応

プログラム価格
¥129,800
(税抜¥118,000)

追加(1ユーザー)
¥2,200
(税抜¥2,000)

3D配筋CAD for SaaS
1ユーザーライセンス
¥3,300
(税抜¥3,000)

Windows 8/10 対応

電子納品 SXF3.1

IFC

体験セミナー

【プログラムの機能】

- 躯体生成: 複数断面形状、矩形押出、円・小判・矩形面取による躯体生成が可能
- 躯体配置: 生成した躯体の配置（オフセット、配置角度）を設定可能、複数に分けた躯体を配置することで、1つの構造物を構成可能
- 鉄筋生成: 躯体の各面に対して縦鉄筋・横鉄筋および組立筋を配筋可能、帯鉄筋の配筋（帯鉄筋形状: 円形、小判形、矩形、矩形面取）が可能
- 寸法線生成: 3Dアノテーション（3D躯体寸法線）の表示・編集が可能
- 干渉チェック: 干渉回避シミュレーション、施工シミュレーションが可能
- 図面作成: 作成した躯体と鉄筋の2次元図面（一般構造図、配筋図 [平面図・正面図]、断面図 [縦断面・平面図]、加工図・鉄筋表）の生成が可能

【インポート/エクスポート】

- UC-Drawツールズで生成した3次元配筋データ、IFC形式データを読み込みおよび、3DS形式、IFC形式（幾何形状/鉄筋出力）、Allplan形式での保存が可能

【3D配筋CAD for SaaS】（詳細:P118）

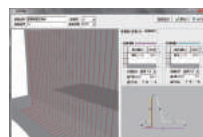
- Android™端末で3次元/2次元図面同時表示をサポート
- CIM時代を先取りした現場ツール、当社の高速度伝送制御技術“a3s”を活用
- Android™端末で写真撮影し、配筋データの視点と関連付ける写真連携対応
- 対応データ: UC-1 3D配筋CAD、UC-1設計シリーズの3D配筋ビューワデータ
- UC-1 for SaaSクラウドファイル共有サーバのデータアクセス可能

Ver.4 改訂内容

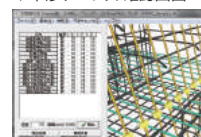
2020年8月18日リリース

1. IFCファイルのインポートに対応
2. アンドウ、リドゥに対応
3. 3Dアトリビュート(属性表示)に対応
4. UC-1製品から連動した3D配筋データの編集（躯体サイズの変更、鉄筋の任意移動）に対応

▼鉄筋生成/確認画面



▼干渉チェック/確認画面



3D配筋CAD IFC検定合格

検定MVD名称 土木モデルビュー定義2018

検定区分 出力
認定番号 CVL01-e-1806
認定日 2019年4月18日



3Dパラメトリックツール NEW

設計業務の効率化を図る3Dモデル生成ツール

橋梁下部工 ¥55,000 (税抜¥50,000)
土工 ¥55,000 (税抜¥50,000)
水工 ¥55,000 (税抜¥50,000)

Windows 8/10 対応

SXF3.1 IFC

【3Dパラメトリックモデルの生成】

- 3Dパラメトリックツールでは、構造物の3Dモデルを簡単に生成することが可能
- 一般の3Dモデルソフトへのエクスポートが可能

【図面インポート機能】

- 2次元の図面から寸法を自動/半自動で取り込む機能
- 部工一般図や橋梁配筋図から寸法を取得し、3Dパラメトリックツールへデータ変換が可能

【3次元モデルインポート】

- 他のモデリングソフトで作成した3Dモデルから、寸法を自動/半自動で取り込む機能
- 図面のインポートと同様に3Dパラメトリックツールへデータ変換が可能

【IFCデータ連携】

- 「3Dパラメトリックツール」で生成したモデルをインポート/エクスポートすることが可能
- IFC読み込みに対応した製品との連携により、道路全体をシミュレーションする際のモデル生成に役立てる

▼パラメトリックシンボル入力→3Dモデル生成→UC-1設計シリーズ連携

